

「令和5年度 神戸市商店街・小売市場概況調査業務」質問への回答

No	資料	項	項目	質問	回答								
1	仕様書	1	5. 業務内容 (2) 調査・分析 ①調査票及び地図の準備、郵送	調査票の設計にあたって、Webでの回答フォームを作成し、紙媒体にQRコードを作成することで、紙媒体・Webどちらでも回答できるようにしてもよろしいでしょうか。	紙媒体・Webのどちらで回答していただいても問題ありません。ただし、Webでの回答フォームにて回答を得た団体の調査票及び地図は紙へ印刷し、紙媒体で回答を得た調査票及び地図と同様に編綴し、成果物として納品してください。								
2	仕様書	1	5. 業務内容 (2) 調査・分析 ③未回答の商店街・小売市場への提出催促	前回調査ではどれくらい工数がかかったか、可能な範囲でお教え下さい。(①記入不備があり差し戻しや修正があった回答数、②催促を行った件数、③催促を行ったが回答が得られず、訪問を行った件数)	<p>▼催促件数について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回調査では、最終的な回答数の約半数に対して回答提出の催促を行いました。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>調査票の送付数</td> <td>239 団体</td> </tr> <tr> <td>調査票提出〆切時の回答数</td> <td>105 団体</td> </tr> <tr> <td>調査票の提出催促数</td> <td>113 団体</td> </tr> <tr> <td>最終的な回答数</td> <td>218 団体</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査票を回収できなかった21団体は、営業している店舗の有無にかかわらず、団体としての組織が解散もしくは休止状態であることを、電話もしくは訪問にて確認しました。</li> </ul> <p>▼記入不備や差し戻し、修正数について</p> <p>前回調査の正確な件数は回答しかねますが、「記入漏れがある」や「回答内容が読み取れない」、「項目間の整合性が取れない(例：営業店舗数、空き店舗数、総店舗数の合計が一致しない)」といった不備はある程度発生し、回答者への確認や聞き取り、回答の修正等が必要になると想定しています。</p> <p>▼催促を行ったが回答を得られず訪問を行った件数について</p> <p>前回調査の正確な件数は回答しかねますが、前回調査の調査票を回収できなかった団体数を参考にしてください。</p>	調査票の送付数	239 団体	調査票提出〆切時の回答数	105 団体	調査票の提出催促数	113 団体	最終的な回答数	218 団体
調査票の送付数	239 団体												
調査票提出〆切時の回答数	105 団体												
調査票の提出催促数	113 団体												
最終的な回答数	218 団体												

No	資料	項	項目	質問	回答
3	仕様書	2	5. 業務内容 (3) 商店街・小売市場の活性化に向けた施策の提言	提言については、書面でまとめる、ならびに最終報告会で提言という認識で間違いないでしょうか。 また、参考までに提言について貴市で望まれる内容やボリューム感について具体的にお教え下さい。	<p>▼<u>提言の方法について</u> お見込みの通りです。</p> <p>▼<u>提言内容・ボリューム感について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当課では、商店街・小売市場の商業振興施策を様々なメニューにより実施しており、今回の概況調査は新たな支援メニューの立案を検討するために行います。</li> <li>・商店街・小売市場の活性化のために必要な対応策等は神戸市の中でもそれぞれのエリアによって異なると考えているため、市全域や各エリアに応じた「空き店舗解消」「商店街・小売市場の活性化」に向けた提言をお願いします。</li> <li>・エリアは、例えば、商店街・小売市場のタイプ（近隣型、地域型、広域型、超広域型）や、所在地等（所在区や立地条件等）による分類を想定していますが、事業者の有する知識やノウハウを生かし、より適切なエリアの分類方法や分類のために必要な調査項目等を提案いただきたいと思います。</li> <li>・提言のボリュームについて指定はありません。</li> </ul>